



一笑百福
にっこり笑顔が福を呼ぶ
日めくりカレンダーの言葉

本年も皆さまにとりまして
笑顔あふれる年になりますように



「塩にぎりの記憶」

清瀬市教育長 坂田 篤

新春なのに少しだけ湿っぽい私の話を聞いてください。

何の縁かわかりませんが、60年前、母と私は親子になりました。アレルギーがあったり大病をしたりと幼き頃から手のかかる子供だった私は、母をだいぶ困らせたそうです。今振り返ると仕事をしながらの姉と私、二人の子育てはきっと大変だったことでしょう。

決して裕福な家庭ではなかったのですが、子供の頃の旅行やイベントなどの記憶はあまりないのですが、その分「お袋の味」はいくつも挙げられます。一つだけ選ぶとすれば「塩にぎり」。具は何も入っていない塩味だけのおにぎりです。

最初に食べたときの味は今でも覚えています。それは小学校時代の夏休み。友達と遊び疲れ、お腹をすかせて家に戻るとお膳の上には布巾がかぶされた塩にぎりが…。母が仕事の合間に家に戻り作っておいてくれたもの。手に取ってかぶりつく。美味しい…。母の手のひらのエキ스가ちょうどよい塩加減になっているからか…。美味しく、そしてなぜか幸せで姉の分まで食べつくし、後で怒られたことを思い出します。後に母が言いました。「これが手塩にかけるといことなんだよ」…。

そんな母が昨年、人生89年間の幕を下ろしました。辛く苦しい入院中でも、見舞いに訪れた私の顔を見ると「お前、ちゃんとお飯食べているかい?」。6歳の私だろうと60歳の私だろうと、母にとって私はいつまでたっても愛すべき子供なのです。

母の遺影を前に、大人になってからなかなか言えなかった一言をやっと伝えることができました。「かあさん、あなたの子どもで本当に良かった。塩にぎりの味は忘れません」。この世にしよう天国にしよう、そしていつまでたっても母は私にとって唯一無二の母なのです。

虐待やネグレクトのニュースが後を絶ちません。お腹を痛めて生んだ我が子をかawaiiと思えない母親、いうことを聞かない、泣き止まないからと言って感情のまま暴力を振るう父親…。

ピッコロの皆さんは、このような親を含め、子育てに悩む多くの親御さんたちの心に、再度「子育ての喜び」「成長の楽しみ」「親としての感動」を宿して下さっています。私の記憶に刻まれた「塩にぎりの記憶」を一人でも多くの子供たちの心に留めさせようと努めて下さっています。

「そんな尊き社会を創りたい、でもなかなかその一歩が踏み出せない…」の想いは誰もが同じ。しかし決して難しいことではありません。「何か手伝いましょうか?」「相談にのろうか?」このたったの一言でよいのです。

『『思いやり』『支え合い』の言葉がピッコロから波紋のように広がっていく清瀬』教育委員会としても「新春の初夢」には決して終わらせません。



お知らせ

現在、入会されている皆様、NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロの年会費は3月31日までとなっております。2020年度4月以降もご利用を考えている会員さんは、3月31日までに更新手続きが必要です。

2019年度の清瀬市子育て・キラリ・クーポン券もご利用いただけます。事務所開所の平日9:00~17:00までにお電話してからおいください。詳細は3月初旬発送のピッコロからのご案内で確認ください。

2019 子育て協働フォーラムに参加して

副理事長 牧野靖子

昨年6月の NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむさんの年度活動報告会で、活動に対してコメントされた萩原なつ子さん(NPO 法人日本 NPO センター 代表理事)が、今回のフォーラムの基調講演をされており、再び楽しいお話を聞く機会に恵まれた。

11/22、ウイメンズプラザにて東京都が開催したみんなの得意を集める子育てをテーマに「~「ちょっとたすけて」が言える地域で子どもは自分らしく育つ~」、子育てしている人も支援をしている人も、自身の困ったことを周りに助けを求められる社会、地域作りが必要と萩原なつ子氏が話す。

2015年9月に国連が誰一人置き去りにしないために、2030年までに達成すべき17の目標が以下のように掲げられていることも話された。1 貧困をなくそう・2 飢饉をゼロに・3 すべての人に健康と福祉を・4 質の高い教育をみんなに・5 ジェンダー平等を実現しよう・6 安全な水とトイレを世界中に・7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに・8 働きがいも経済成長も・9 産業と技術革新の基盤を作ろう・10 人や国の不平等をなくそう・11 住み続けられるまちづくりを・12 つくる責任つかう責任・13 気候変動に具体的な対策を・14 海の豊かさを守ろう・15 陸の豊かさも守ろう・16 平和と公正をすべての人に・17 パートナーシップで目標を達成しよう—という長期的な指針が示されている。

当事者が「ちょっと助けて」と声をあげることも大事だが、支援する側が我慢していることもある。支援している者も「ちょっと助けて」を言える関係が必要という。

「誰一人置き去りにしない」の一助となれるように支援者さんと共に活動を継続していきたい。

支援者の皆さま

2019 サンクスギビングデー

英国発祥のホームスタートの研修で英国へ行き、ボランティアを大切にする事も学びました。そのことから、ピッコロの会員となり活動してくださっている方々への感謝の気持ちを「サンクスギビングデー」として行っています。今年も、たくさんの方が来てくださいました。有志によるウクレレの演奏と歌、会話も弾み笑顔いっぱいの方々でした。

これからもよろしく願いたします。





子どもが大好き♡

支援者 両角友里さん



子どもが大好きな私は、ファミリー・サポートきよせの保育サービス講習会を受講するか悩んでいたところ、ママ友に「受けるだけやってみたら？すごく勉強になるよ」と、背中を押してもらい、受けてみようと思いました。

いざ、受講してみると本当に勉強になることはかりでしたので、受けて良かったと思いました。最初は、団体保育から始まり、送迎やひとり親、そして新たに研修を受けて養育支援、介護、ホームビジターなどの活動をしております。

今は、毎日午前中ですが、小規模保育室ピッコロルームでお子さんたちと過ごし、元気をもらっています。一人一人個性があり、私の子どもが小さい頃にどこか似ているお子さん、少し違うお子さんなどさまざまです。

娘が赤ちゃんの頃、育児ノイローゼでは無いかと思う時がありましたが、今ではもう中学生になりました。

この地域の中で、子育てで悩んでいる方の少しでも力になればと思っています。



HSJ主催 すべての子どもの幸せなスタートを！ ホームスタート 10周年フォーラム ありがとう！子育てを支えてくれる「ひと・まち」に

12/7 江東区森下文化センターで行われました。午前は東京のスキームが中心に出店して、利用者や全国のホームビジターが楽しみました。

後半のフォーラムでは国連子どもの権利委員会委員で、弁護士の大谷美紀子さんが基調講演されました。乳幼児期の親支援の大切さをお話され、「ホームスタートは子どもの人権を守る素晴らしい活動」と話されました。

また、全国のスキームが考えたクイズを全員で楽しんだり、思いがけない景品で喜んだり。

ホームスタートを利用された方とホームビジターの報告会では、素敵な出会いと暖かい活動のお話に涙が誘われる場面もありました。

この10年で全国に100以上のスキームができたことは世界的にも稀な大きな広がり、ホームスタートの活動はますます必要とされています。

★参加された皆さん



【研修会の案内】

- ・ 清瀬市男女協働参画センターは、「ソーシャル・ネットワーク・ラボ講座」として、子どもとかかわる大人のための
- ・ シリーズ「子どもを学ぶ」の研修会を行います。
- ・ 当団体の支援者研修会の一つとして支援者の方々へ案内しました。保育付なので、利用者さんもご参加いかがでしょうか。

【問合せ&申込み】アイレック

042-495-7002

……会場はいつでもアイレック会議室……

- ◆1/18(土) 14:00～16:00
子どもの支援から見えること 講師:早川悟司さん
- ◆2/5(水) 10:00～12:00
子どもと発達障害 講師:長坂有里子さん
- ◆2/12(水) 10:00～12:00
外国のルーツの子どもの現在 講師:鈴木江理子さん
- ◆2/15(土) 14:00～16:00
子ども食堂は地域を作る 講師:福本麻紀さん
- ◆2/19(水) 10:00～12:00
子育て支援から見えること① 講師:増田恵美子さん
- ◆2/26(水) 10:00～12:00
子育て支援から見えること② 講師:小俣みどり
- ◆2/29(土) 14:00～16:00
LGBTの子どもの現状 講師:山下敏夫さん

《会員状況 2019.1.7 現在》正会員 65 名・準会員 125 名・賛助会員 15 名（個人 12 名・法人 3 名）

◇3,000 円以上寄付者・27 名◇

寄付者：池田涼子・匿名 7 名・ありがとうございました。

♥賛助会員♥

法人会員

新鮮こだわり中国料理



同心居



●スガハラ印刷



* NPO の活動を維持していくため、ピッコロでは寄付を募っています。事務所にばち袋も用意していますが、直接お振込みくださる方もいらっしゃいます。会員の皆さんに限らず、お知り合いの方へもお声掛けいただくと嬉しいです。お気持ちをお願いします。

【寄付お振込先】 ゆうちょ銀行【口座名】 子育てネットワーク・ピッコロ【口座番号】 00190-6-602187

11 月～12 月の動き		— これからの活動予定 —	
○ピッコロ	△K-net、つどいの広場	◆ファミサポ	HS=ホームスタート HV=ホームビジター
11/1(金) ○定例会			1/6(月) 9:30～ △K-net 運営会議(事務所) 13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)
11/2(土) ○ルーム職員会議			1/7(火) 10:00～○定例会(けやきホールセミナーハウス)
11/4(月) ○支援者交流会 △つどいの広場調整会議			1/8(水) 9:15～ ◆サブ/アド調整会議(事務所)
11/5(火) △K-net 運営会			1/10(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
11/6(水) ◆サブ/アド調整会議			14:00～HS ホームスタート東京協議会話し合い(二葉保育園)
11/8(金) △K-net 子育てひろば ○養育支援ヘルパー養成講座 11/15、22、29、12/1、5			1/11(土) 9:00～ ○ルーム職員会議(事務所)
11/11(月) HV スキルアップ研修会「多胎育児家庭支援」			1/14(火) 12:30～◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)
11/12(火) ◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)			1/20(月) 10:00～△K-net リフレッシュ講座
11/13(水) △K-net 子育てサポーター養成講座			1/23(木) 9:30～ ○ルーム ジャンベ演奏会(地域子育て支援)
11/15(金) ○第 54 回理事会			1/31(金) 18:00～○正会員勉強会(けやきホールセミナーハウス) *2/3 予定していた正会員のつどいは、正会員勉強会があるため、ありません。勉強会にご参加ください。
11/18(月) HV スキルアップ研修会 「外国にルーツをもつ家庭支援」			2/1(土) 9:00～ ○ルーム職員会議(事務所)
11/20(水) HV 学齢期家庭支援研修会			2/3(月) 9:30～ △K-net 運営会議(事務所) 13:00～△つどいの広場調整会議(元町つどいの広場)
11/22(金) ODD ユニット調整会議 △K-net 子育てひろば			2/5(水) 9:15～ ◆サブ/アド調整会議(事務所)
12/2(月) ○正会員のつどい△つどいの広場調整会議			2/14(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
12/3(火) △K-net 運営会議			2/17(月) 9:30～ ◆第 2 回スキルアップ研修会(ころぼっくるホール)
12/4(水) ◆サブ/アド調整会議			2/18(火) 12:30～◆3～4 か月健診(ファミサポ説明)
12/6(金) ○ルーム職員会議			2/28(金) 10:00～ホームスタート東京協議会役員会(二葉保育園) 13:30～ホームスタート東京 OG スキルアップ研修会
12/7(土) HV ホームスタート 10 周年記念フォーラム			3/3(火) 10:00～ ○定例会(アイレック会議室)
12/9(月) ○学齢期校長会説明			3/9(月) 9:30～ △K-net 子育てサポーター養成講座 (清瀬市児童センターころぼっくる会議室)
12/11(水) ○サンクスギングデー			3/13(金) 10:00～△K-net 子育てひろば(アイレック会議室)
12/12(木) ○学齢期支援本部説明			
12/13(金) △K-net 子育てひろば			
12/17(火) HS 学齢期の家庭オーガナイザー説明			
12/18(水) HS 多胎家庭支援委員会(最終)			



《編集後記》
 駅前の喫煙所に囲いが出来た。ベビーカーを押す母親が、子どもの口を押さえないぐらいたと話したのを思い出した。囲いが出来ても子どもには煙が届く。
 一二月一六日双子ベビーカー、遠のく外出バスで乗車拒否/客からも「邪魔だ」とネットニュースに上がった。
 ニュースに上がった。翌朝の ZEX ニュースに双子を育てる母親が「混んでいる時間に乗りたくない」と言っているわけではない。猛暑や天候の悪い時、子どもの病院受診のときに利用したい。公共交通機関なのに誰でも利用できるものにして欲しいと訴えた。
 ベビーカーに限らず身体に障がいのある方の外出も大変だと聞く。また精神的障がいや疾病を持っている人にとっても目には見えない大変さがあるのは間違いないだろう。
 残念なことだが、当事者にならないと気がつかないこともある。誰でも住みやすい町、誰もが SOS の出せる地域が必要なのだが、時間と工夫が必要なのだ。